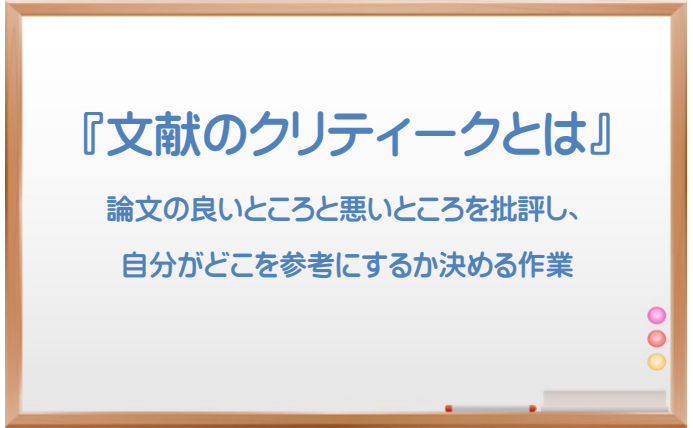


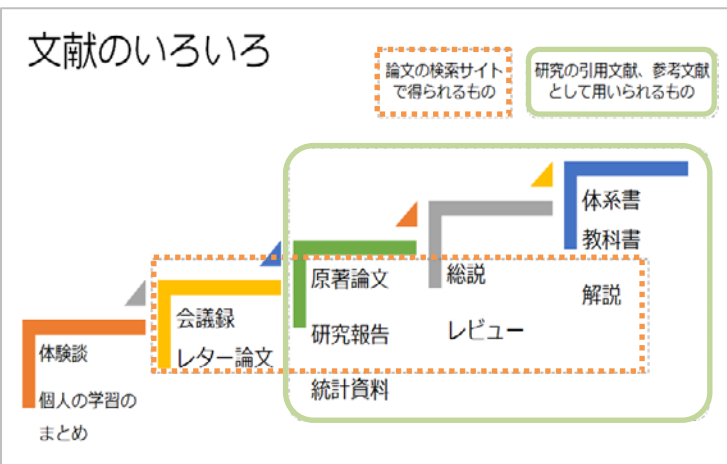
2019年11月18日に第4回看護研究研修を開催し23名が参加しました。この研修は、「文献の種類がありすぎてどれを信じて良いか分からない」「良い文献とはなんだろう…」という声に応え、文献の見方について焦点をあてた内容となっており、実際の文献を用いて見方を学びました。

講師紹介
福田亜紀先生
精神看護専門看護師



文献の種類とその特徴

文献の種類と特徴について、1つずつ解説を聞き、入手した文献を研究でどのように用いるかを学びました。



役立つ文献に出会うコツ

- 1 まずはツッコミを入れながら読む!
- 2 それぞれの文献の引用・参考文献をチェック!
複数の文献に挙がっている文献は手に入れよう
- 3 「すごく参考になる!!」と感じた文献の著者は著者名で、さらに検索
- 4 そのテーマに詳しい人におすすめの文献を教えてください



文献をクリティークする

論文の取捨選択の方法を学び、実際の論文を用いて実践しました。一人では慣れない作業も、グループで意見交換しながら行うことで、コツがわかりました。



メッセージ

毎月第3火曜日に開催している**看研カフェ**は、今回の講師である福田さんをはじめ、専門看護師の方々や保健学科の教員の皆さん、附属図書館の司書さんたちが待機しており、気軽に相談できるようになっております。些細な疑問にもていねいに答えてくださいますので、是非ご活用ください!



次回の看護研究研修は・・・
2019年1月17日(金)
テーマ『研究の進め方』です。